

Windows Server Update Services (WSUS) 設定ガイド

Dell EMC PowerEdge タワー型サーバーを活用した
Windows 10 パソコンの更新管理設定ガイド

デル株式会社
2019年4月



Windows Server 2019 : The operating system that bridges on-premises and cloud.

Copyright © 2019 Dell Inc. or its subsidiaries. All rights reserved. Dell, EMC, and other trademarks are trademarks of Dell Inc. or its subsidiaries. Other trademarks may be trademarks of their respective owners.

© 2019 デル株式会社 All rights reserved. (著作権所有)

デル株式会社から書面による許可を得ずに本書を複製、転載することは、いかなる場合も禁止します。

目次

はじめに	4
前提条件	4
WSUS サーバーの構築手順	5
Windows 10 PC の設定手順	23

はじめに

今般、2020年1月のWindows 7 OSのサポート終了により、Windows 10 OSへの移行が急速に進んでいます。移行先となるWindows 10では、セキュリティ問題や製品の不具合を修正するために毎月1回以上提供される品質更新プログラム（Quality Updates）と半年に1回提供される機能更新プログラム（Feature Updates）という2種類の更新プログラムが提供されています。これらの更新プログラムの適用方法（Windows Update）をいかに効率的に行うかが、Windows 10 PCの運用を考える上で重要なポイントになっています。

例えば、企業で一斉に従業員がインターネット経由でWindows Updateで更新プログラムを走らせた場合、ネットワークの帯域を圧迫することがあります。また、業務開始時や業務中に更新プログラムが起動した場合、業務に対して影響が出る場合もあります。さらに、従業員が個別に更新プログラムを適用すると、各Windows 10 PCがどの状態になっているかを把握することもできません。

そこで、Windows 10 PCを運用管理するために、おすすめするのがWindows Server 2019の標準機能であるWSUS（Windows Server Update Services）です。

このドキュメントは、WSUSおよびクライアントとなるWindows 10 PCの設定方法について説明しています。

前提条件

この導入ガイドでは、導入担当者に前もって必要な知識について、一定の前提条件を設けています。その前提となる必要な知識には以下が含まれます。

- Dell EMC PowerEdge サーバー、BIOS の導入と構成、および iDRAC 設定
- Windows Server 2019 の導入と構成

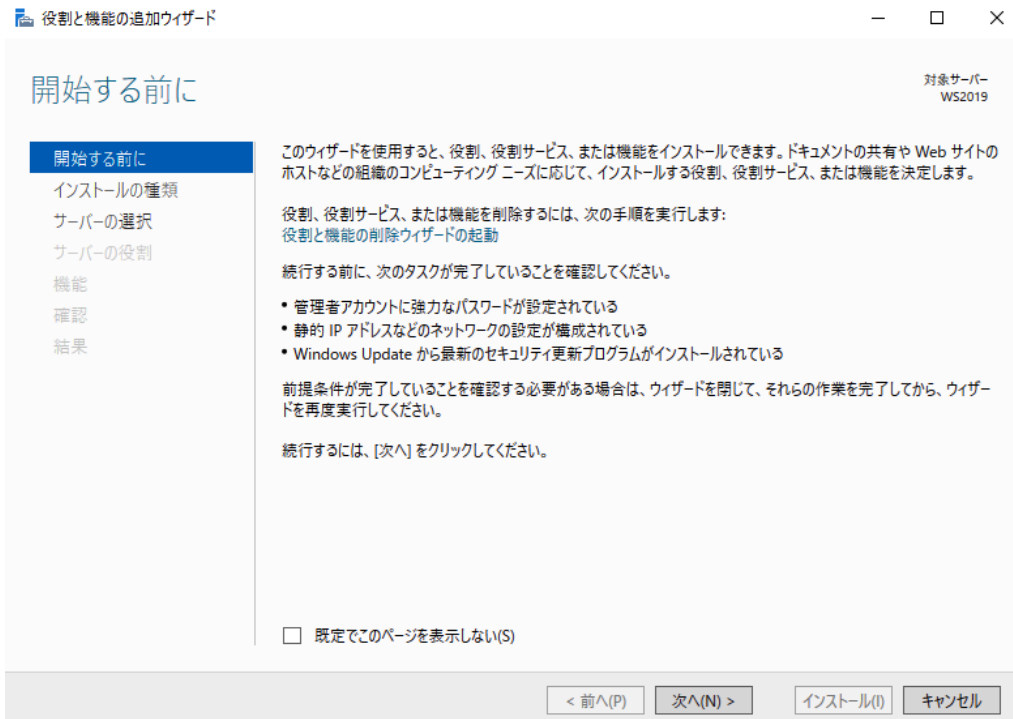
WSUS サーバーの構築手順

WSUS（Windows Server Update Services）サーバーを構築する手順について紹介します。

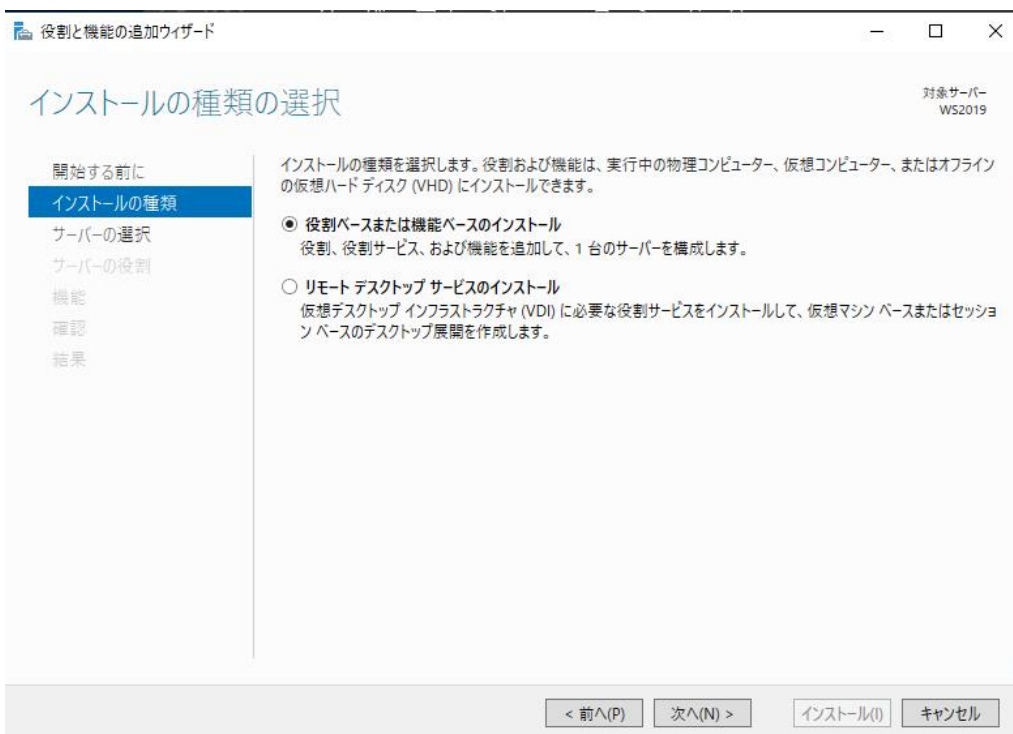
1. 該当するサーバーに管理者権限アカウントでログインします。
2. サーバーマネージャーを起動します。



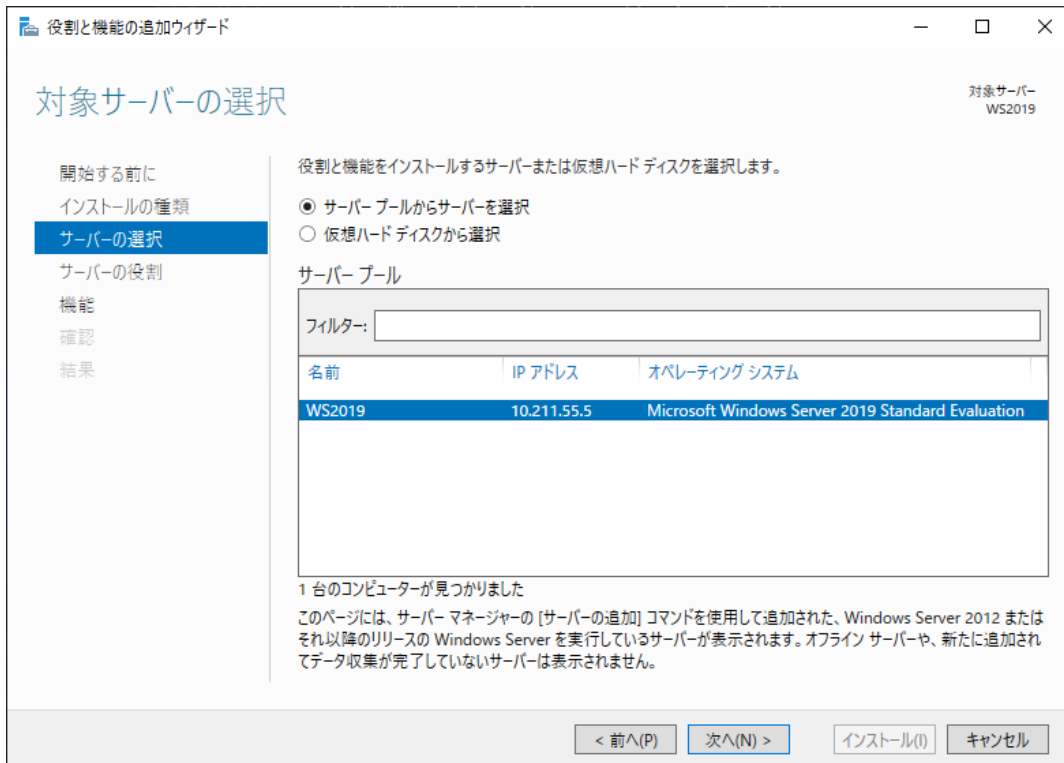
3. 「役割と機能の追加」メニューをクリックします。「役割と機能の追加ウィザード」画面が表示されます。<次へ>ボタンをクリックします。



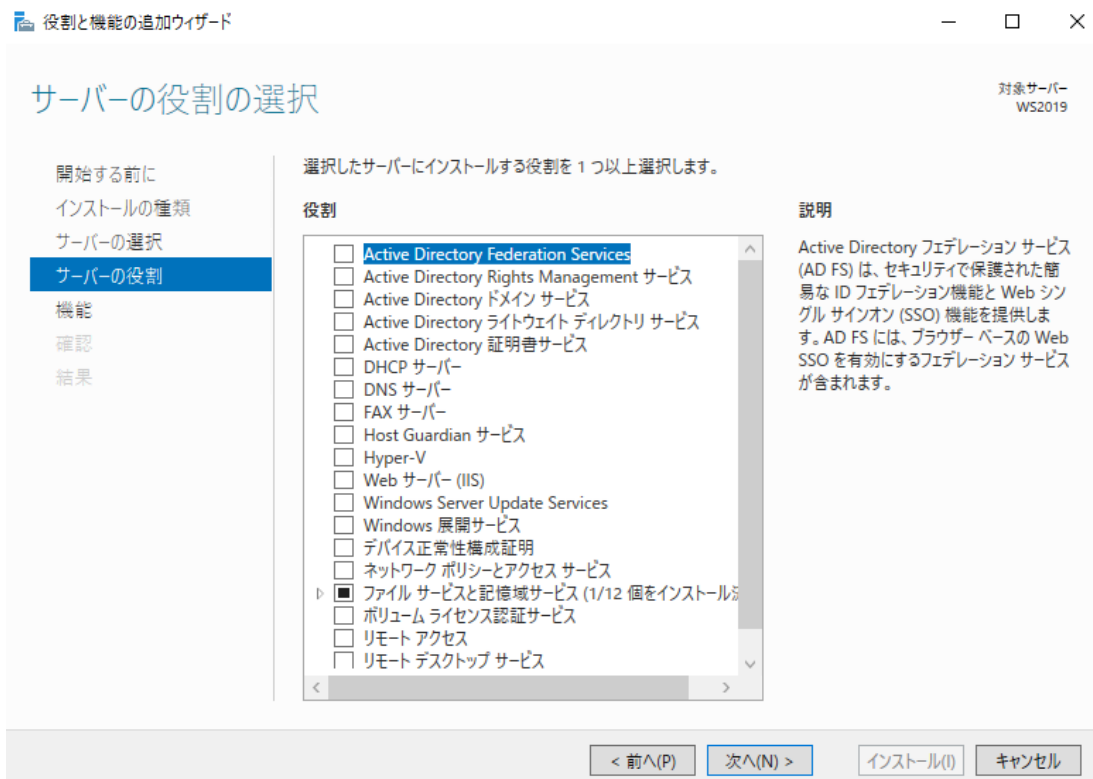
4. 「インストールの種類」画面が表示されます。「役割ベースまたは機能ベースのインストール」を選択し、<次へ>ボタンをクリックします。



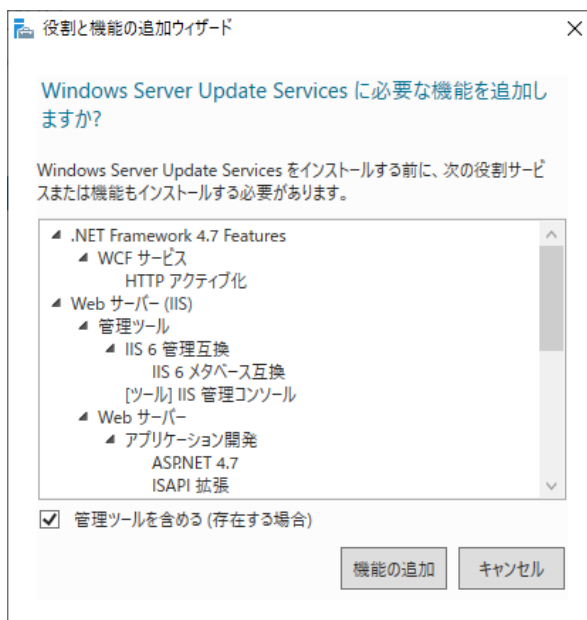
5. 「対象サーバーの選択」画面が表示されます。インストールするサーバーを確認して、<次へ>ボタンをクリックします。



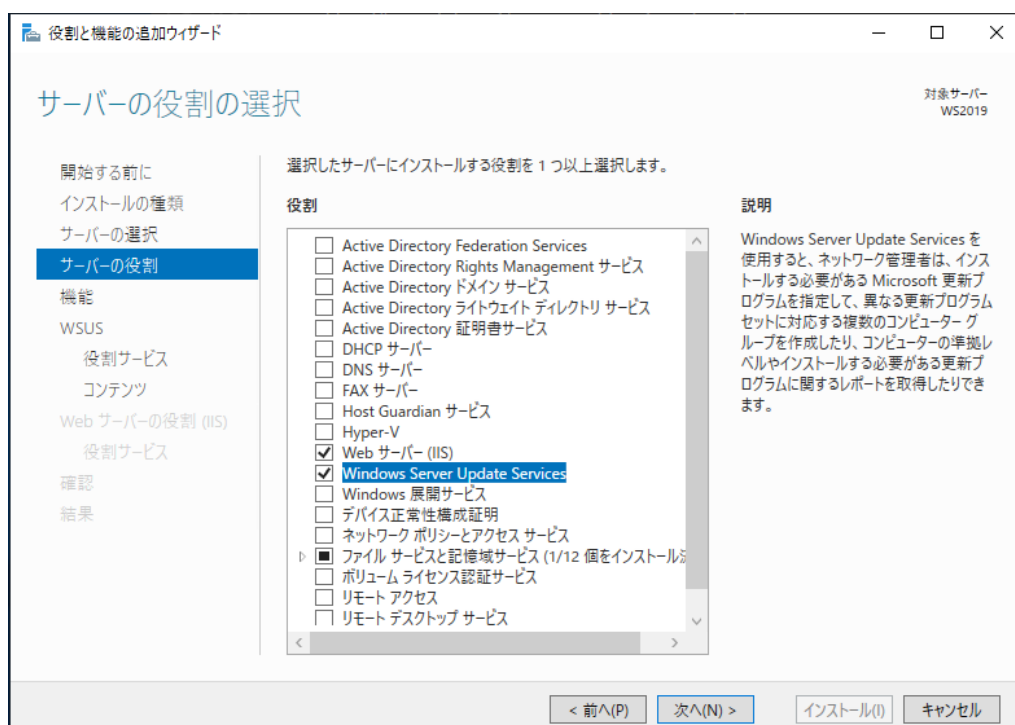
6. 「サーバーの役割の選択」画面が表示されます。



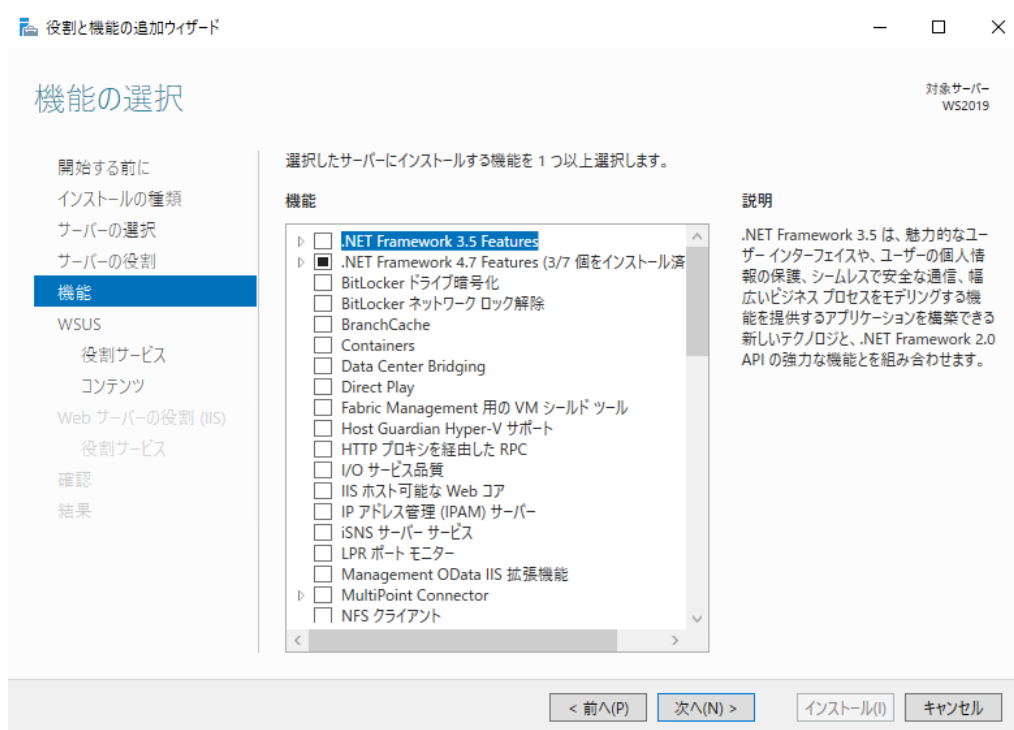
7. 「Windows Server Update Services」にチェックを入れます。必要に応じて、WSUSに必要な
 になる関連する機能を追加するか確認画面がでます。



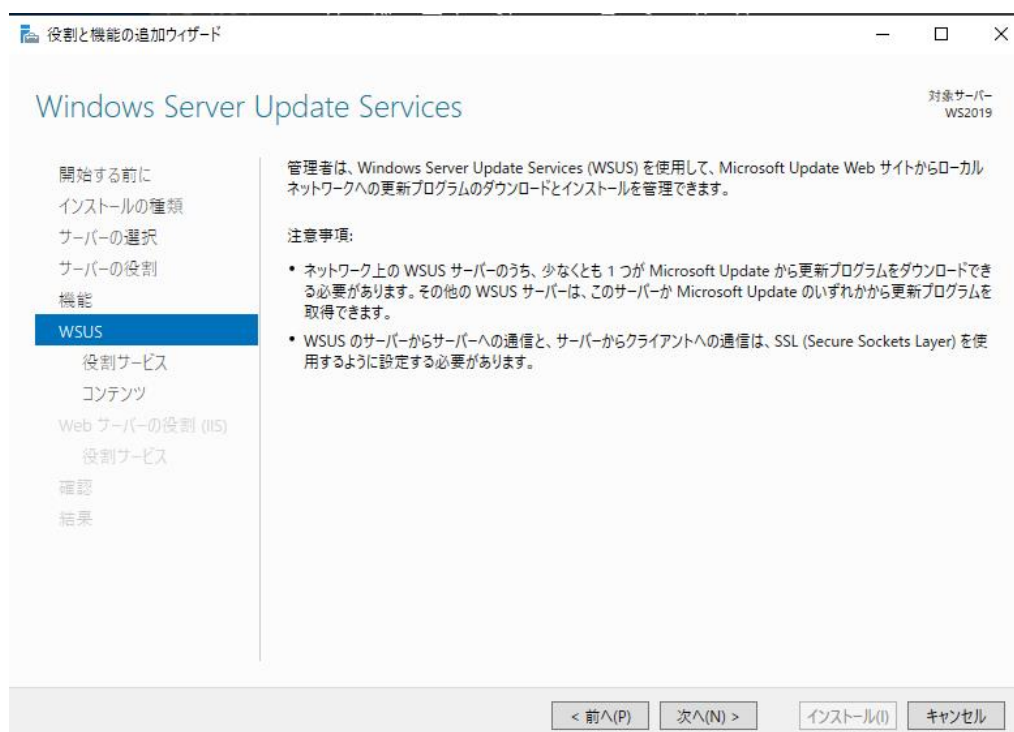
8. Windows Server Update Services にチェックが入ります。<次へ>ボタンをクリックします。



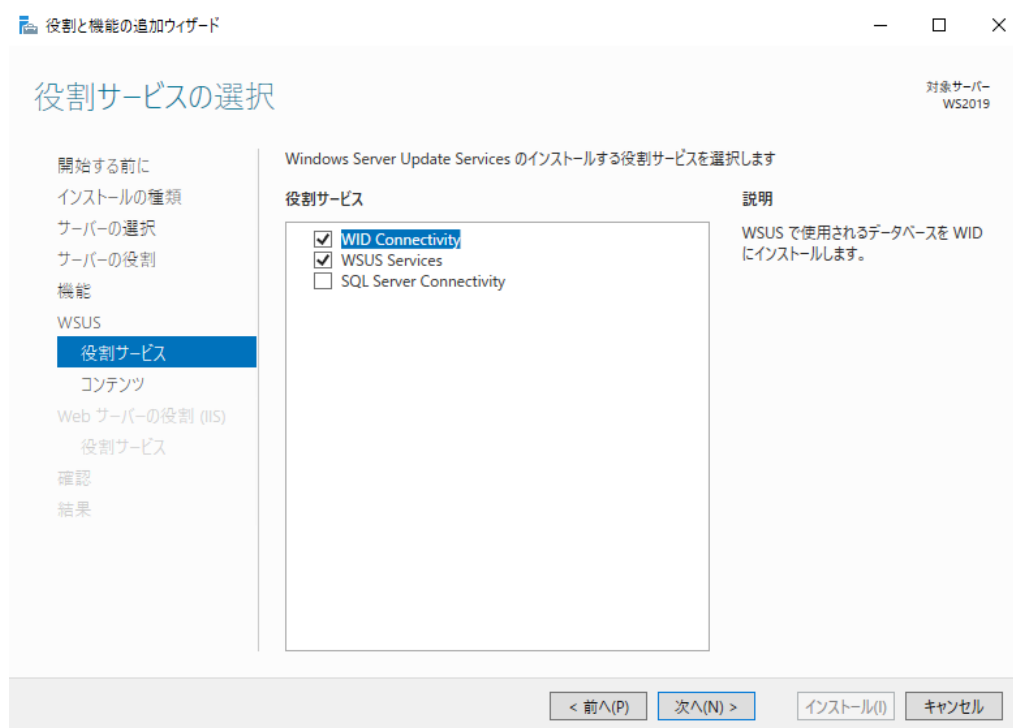
9. 「機能の選択」画面が表示されます。<次へ>ボタンをクリックします



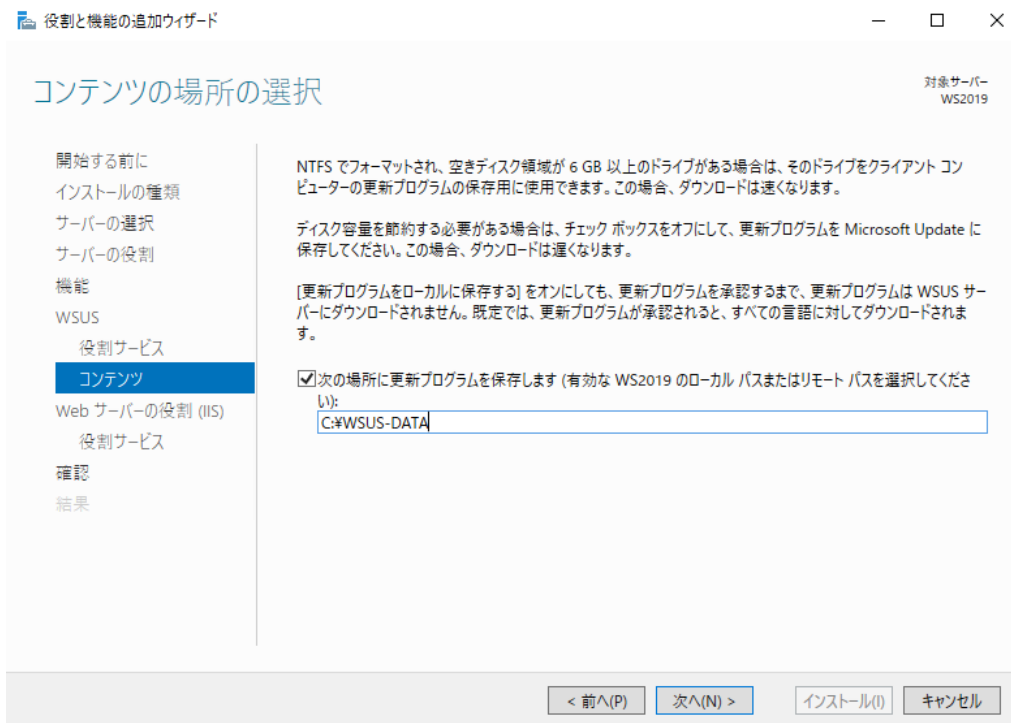
10. 「Windows Server Update Services」画面が表示されます。<次へ>ボタンをクリックします。



11. 「役割サービスの選択」画面が表示されます。「WID Connectivity」、「WSUS Services」が選択されていることを確認し、<次へ>ボタンをクリックします。



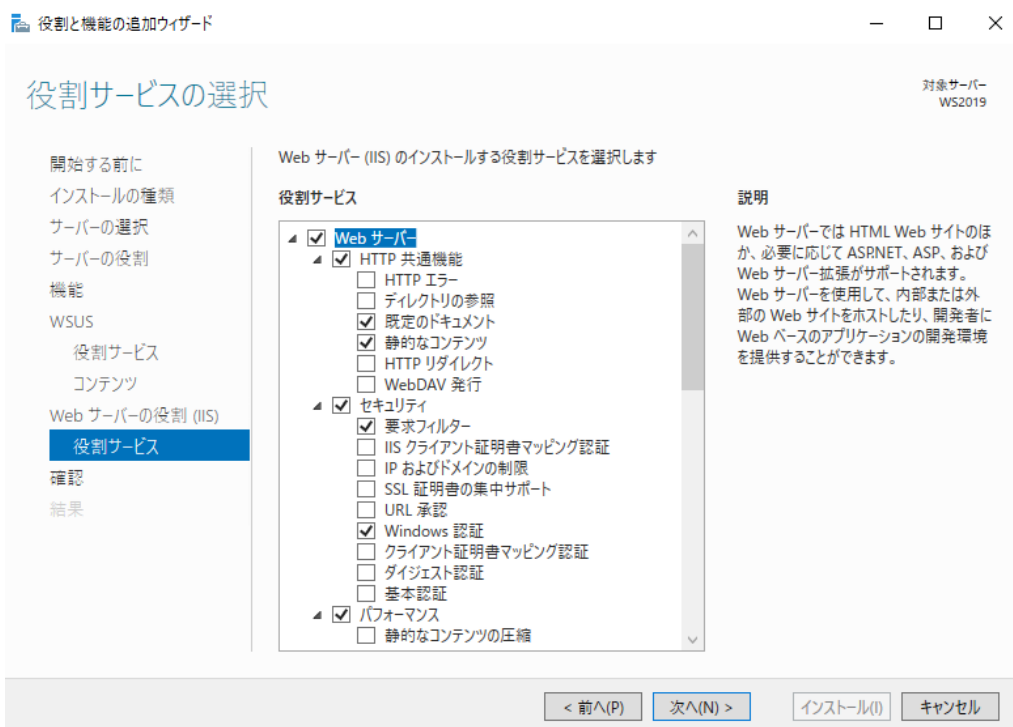
12. 「コンテンツの場所の選択」画面が表示されます。更新プログラムを WSUS サーバーに保存して更新プログラムのダウンロードを高速化したい場合は、「次の場所に更新プログラムを保存します」にチェックを入れ、例えば「C:\\$WSUS-DATA」といった保存パスを指定します。最後に<次へ>ボタンをクリックします。ディスク容量を削減する必要がある場合、Windows Update サーバーから直接更新プログラムをダウンロードすることが可能です。その場合は、何も選択せずに<次へ>ボタンをクリックします



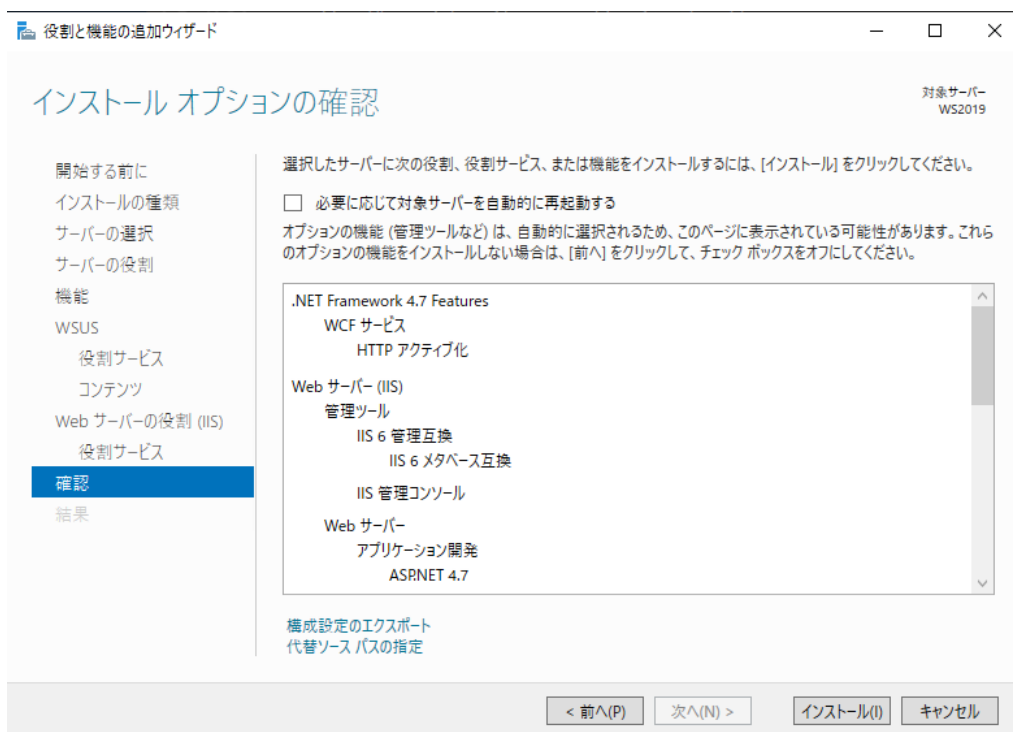
13. 「Web サーバーの役割 (IIS)」画面が表示されますので、<次へ>ボタンをクリックします。



14. 「役割サービスの選択」画面が表示されます。そのままの状態でも<次へ>ボタンをクリックします。



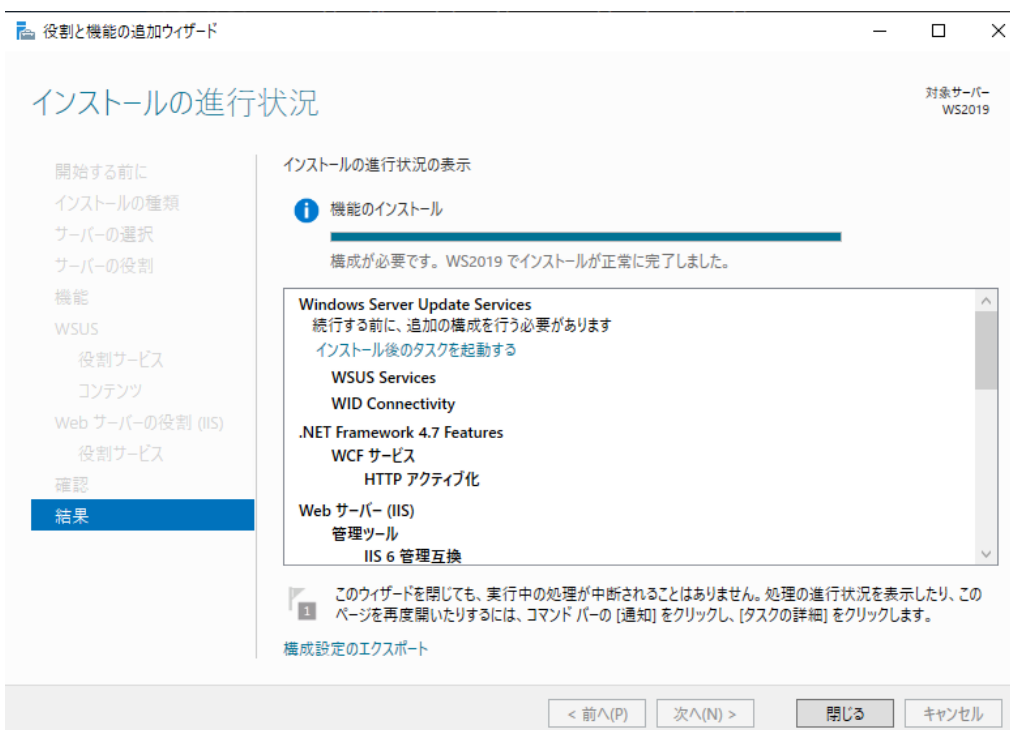
15. 「インストール オプションの確認」画面が表示されます。



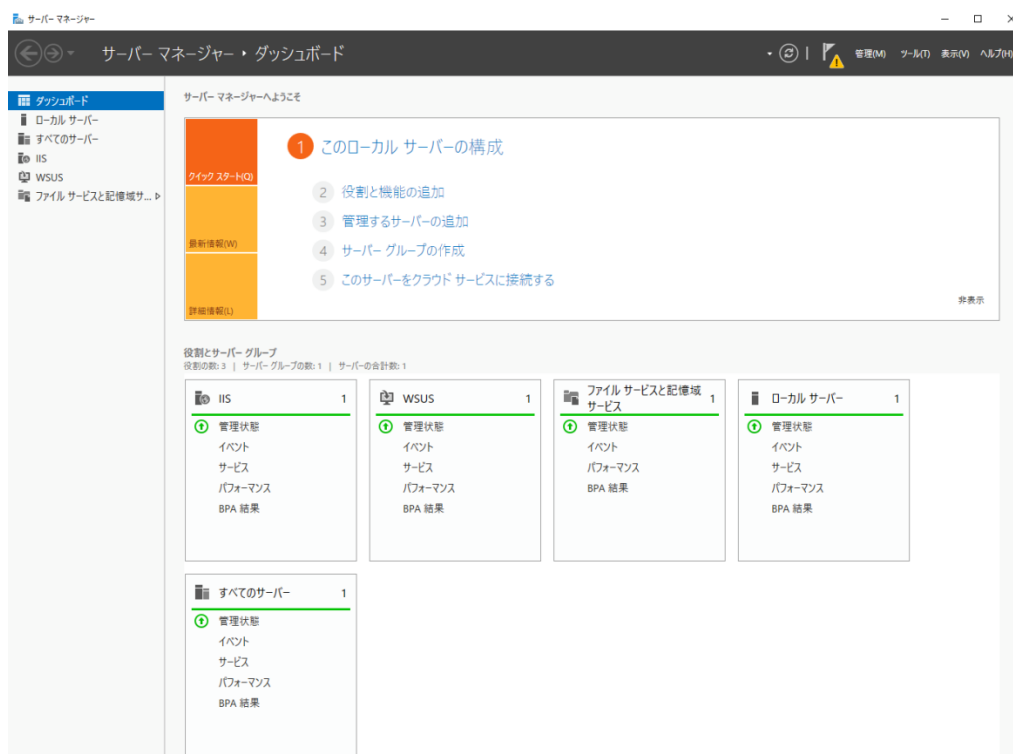
16. 「必要に応じて対象サーバーを自動的に再起動する」にチェックを入れて、<インストール> ボタンをクリックし、インストール完了までしばらく待ちます。



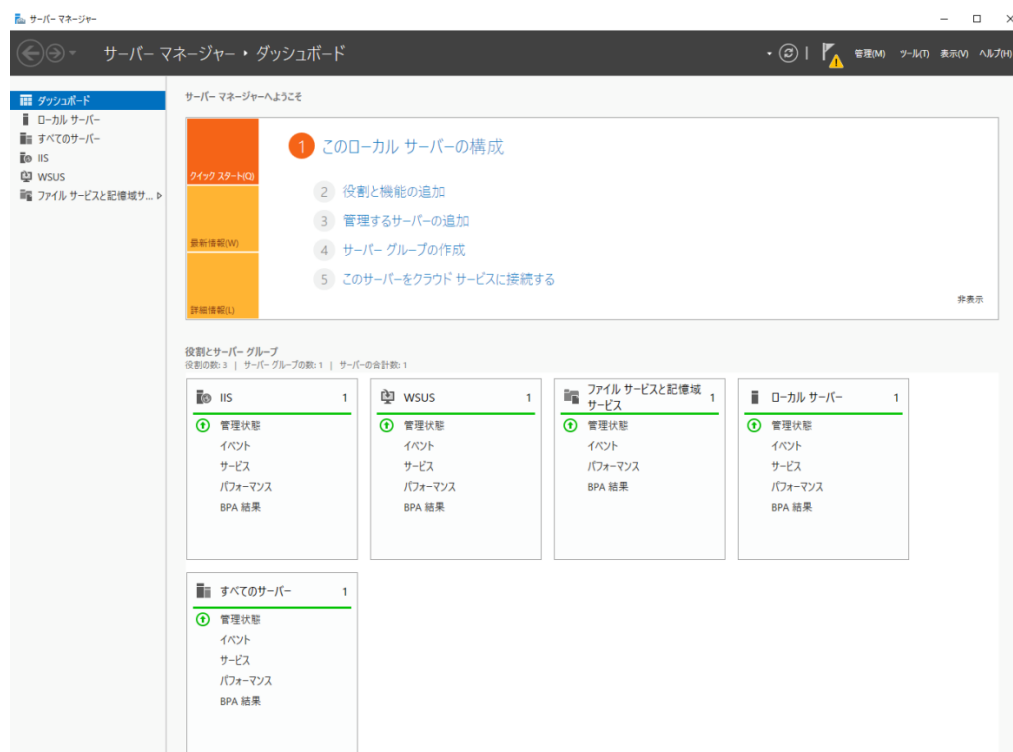
17. 「インストールの進行状況」画面が表示されます。このウィザードを閉じて、実行中の処理が中断されることはありません。



18. インストールの終了後、サーバーマネージャーにアクセスします。



19. サーバーマネージャーの右上部にあるフラッグアイコンをクリックし、インストール後のタスクを終了させます。

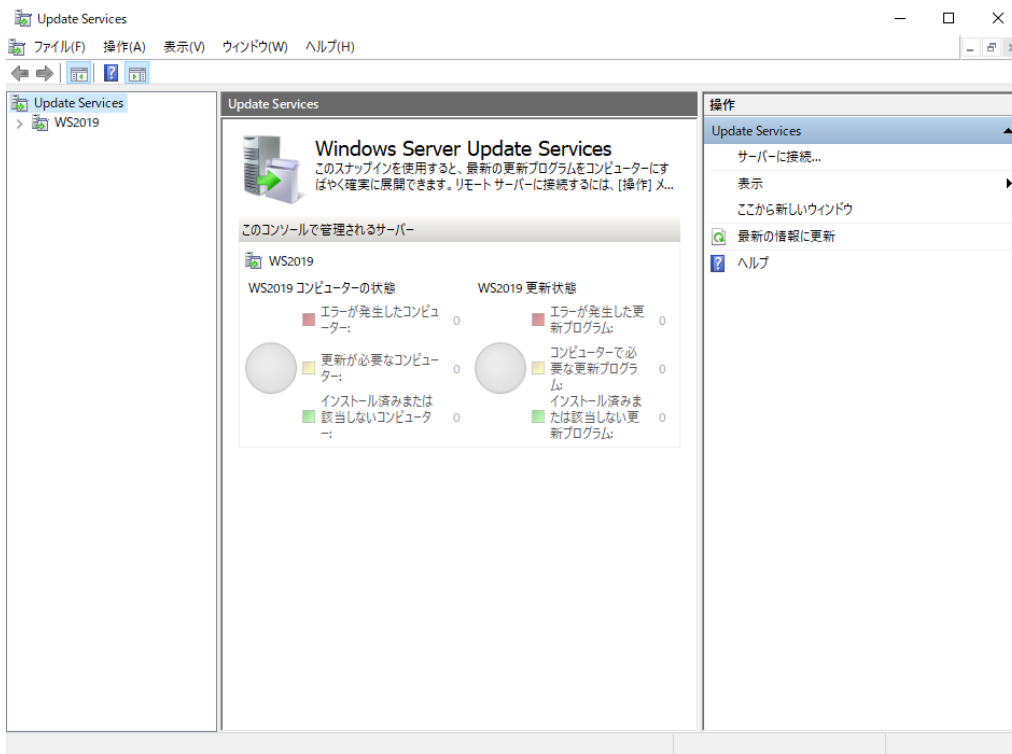




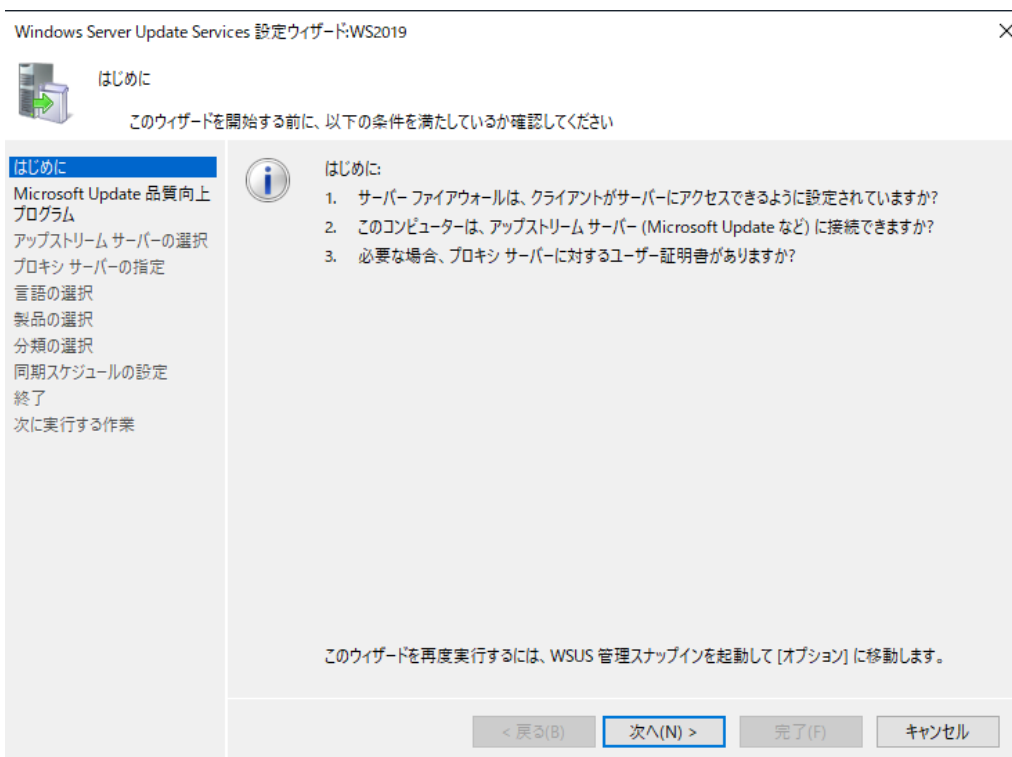
20. サーバーマネージャーの右上部のメニューから、[ツール]-[Windows Server Update Services]を選択します。



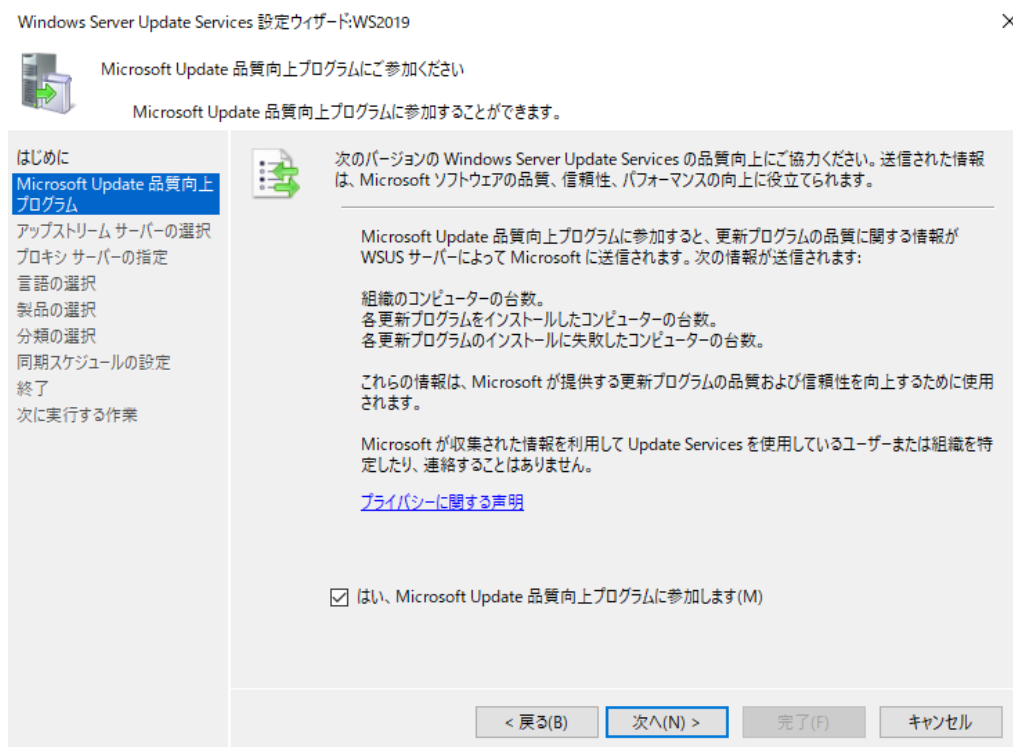
21. 「Update Services」画面が表示されます。Windows Server Update Services 設定ウィザードを起動します。



22. 「Windows Server Update Services 設定ウィザード」画面が表示されます。<次へ>ボタンをクリックします。



23. Windows Update 品質向上プログラムへの参加を促す画面が表示されます。必要に応じて選択し、<次へ>ボタンをクリックします。



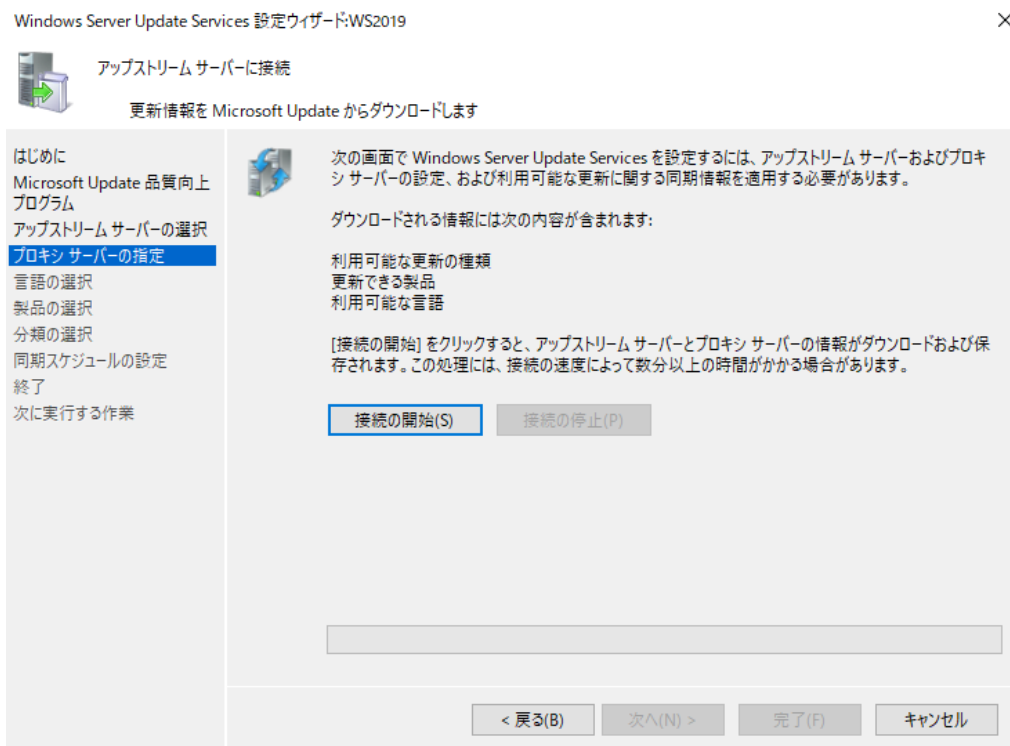
24. 「アップストリーム サーバーの選択」画面が表示されます。<Microsoft Update から同期する>を選択し、<次へ>ボタンをクリックします。



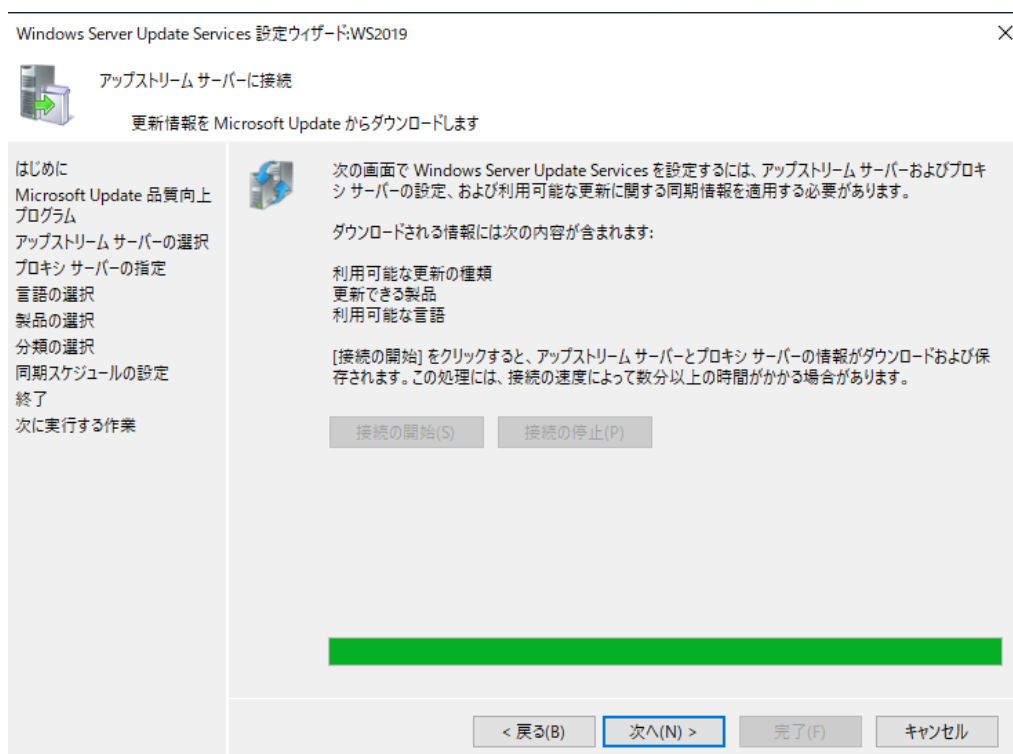
25. 「プロキシサーバーの指定」画面が表示されます。プロキシサーバーを指定しない場合は、そのまま<次へ>ボタンをクリックします。



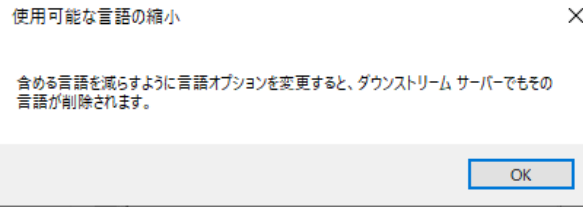
26. 「アップストリームサーバーに接続」画面が表示されます。<接続の開始>ボタンをクリックします。



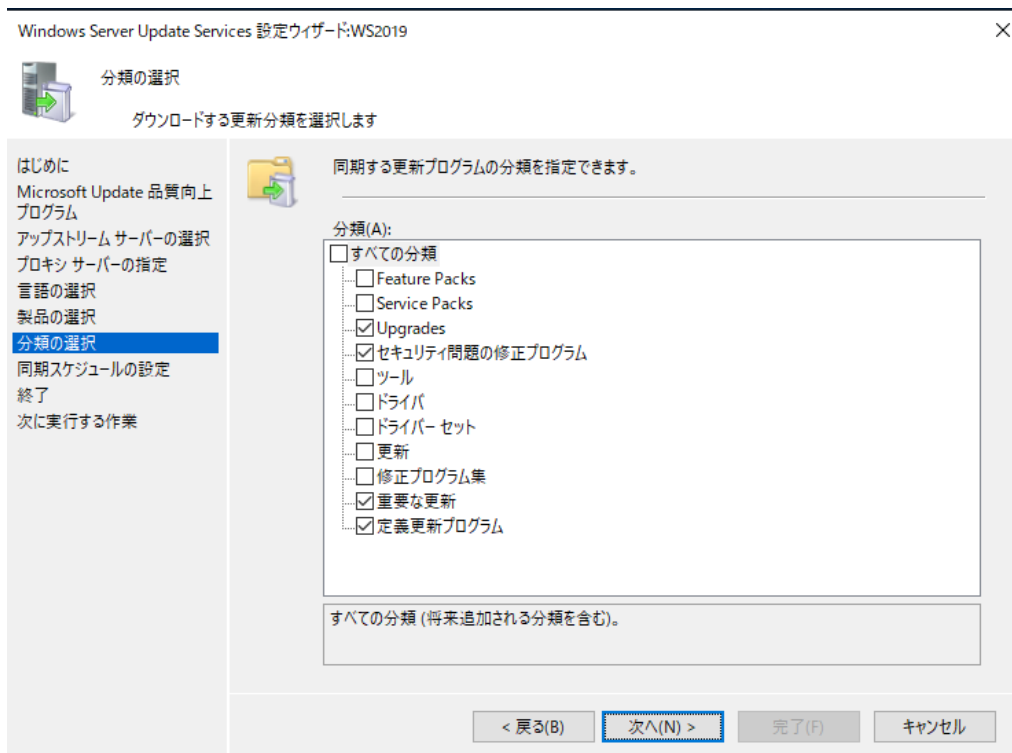
27. 更新情報が Microsoft Update からダウンロードされます。



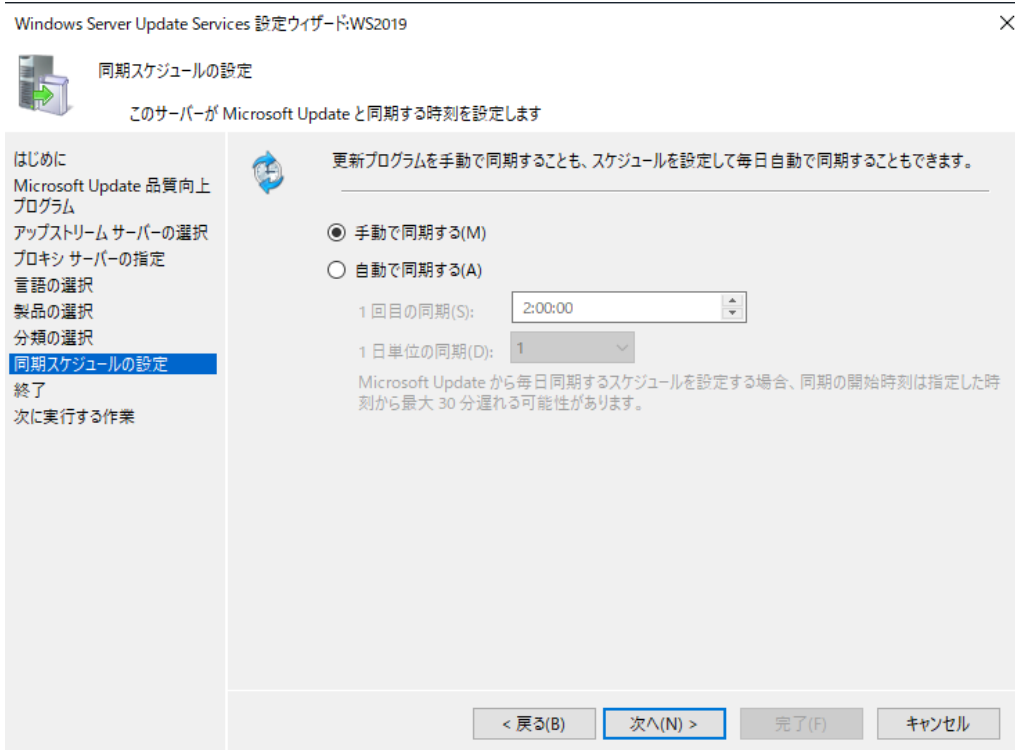
28. 更新情報が対象とする言語を選択します。今回は日本語のみ選択します。



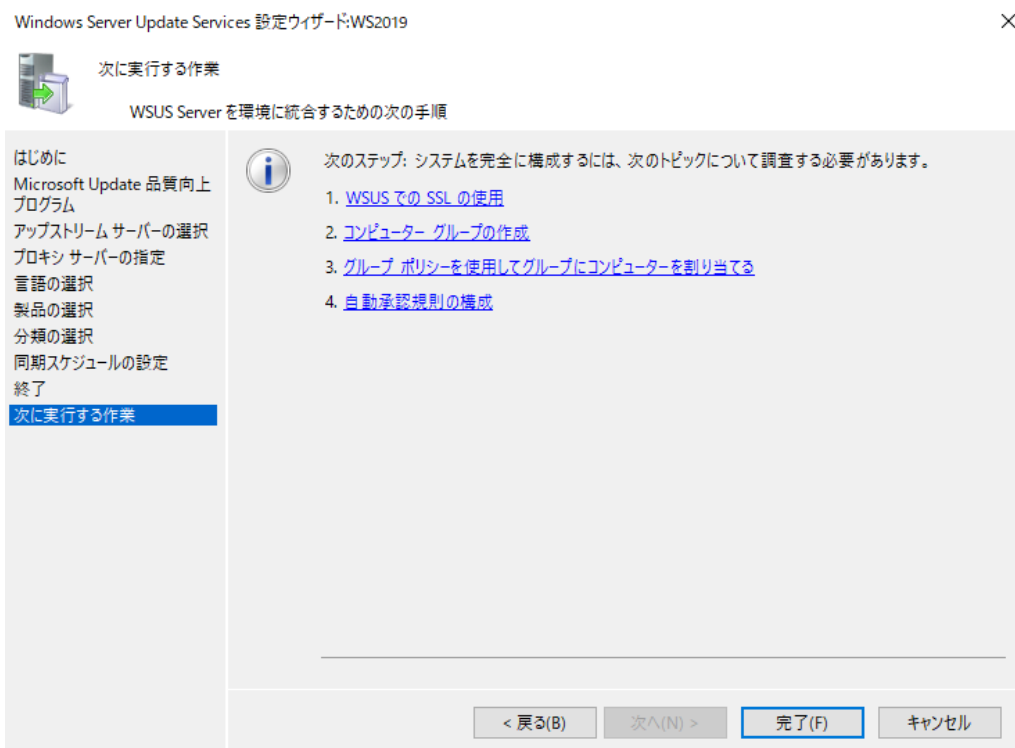
29. 「分類の選択」画面が表示されます。必要なものだけを選択します。



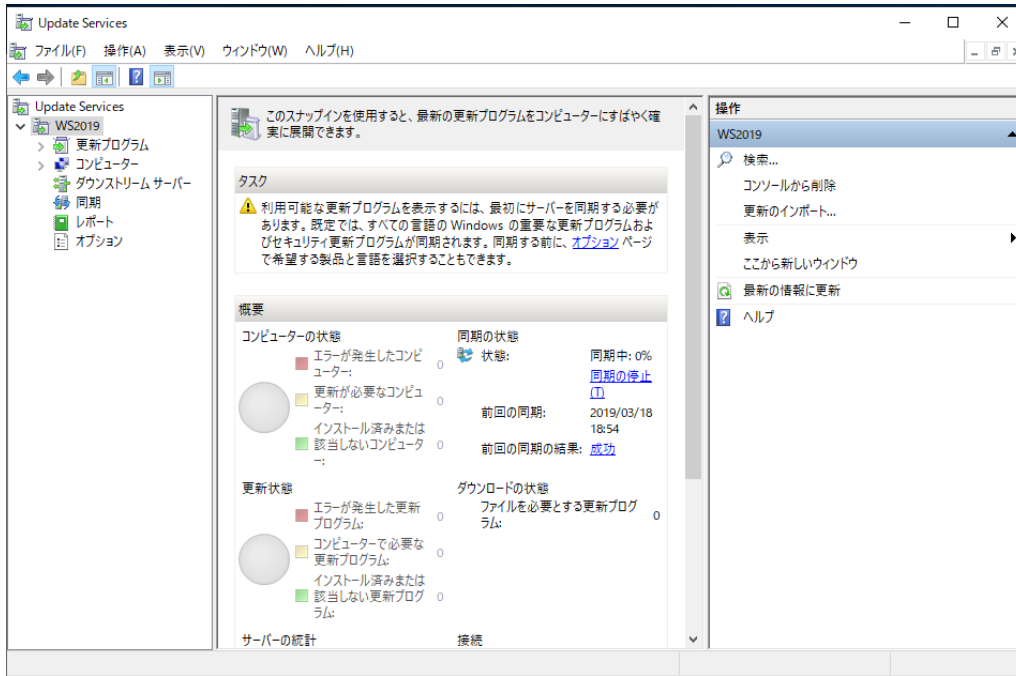
30. 「同期スケジュールの設定」画面が表示されます。WSUS サーバーが Windows Update と同期して、更新プログラムを取得する時刻を設定します。サーバーやネットワークの負荷が低い時間帯を設定するなどして、同期時刻を指定します。



31. 「次に実行する」ことを示す画面が表示されます。



32. Windows Services 画面に戻ると、同期が始まっていることが表示されます。



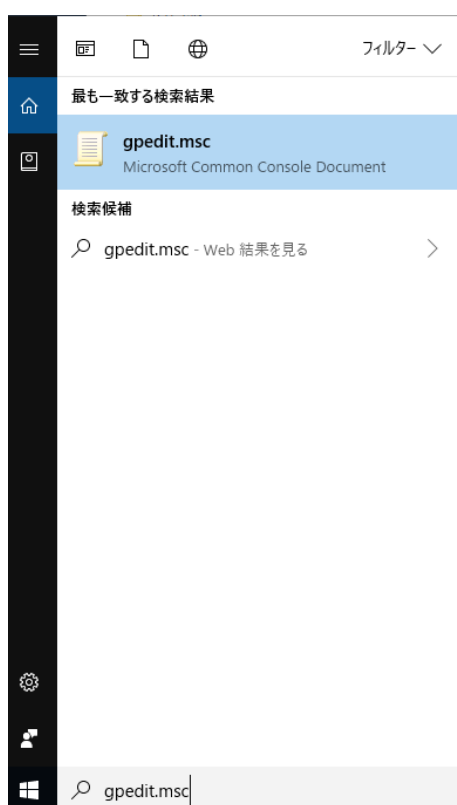
これで、WSUSサーバーの設定が終了します。続いて、Windows 10 PCの設定を実施します。

Windows 10 PC の設定手順

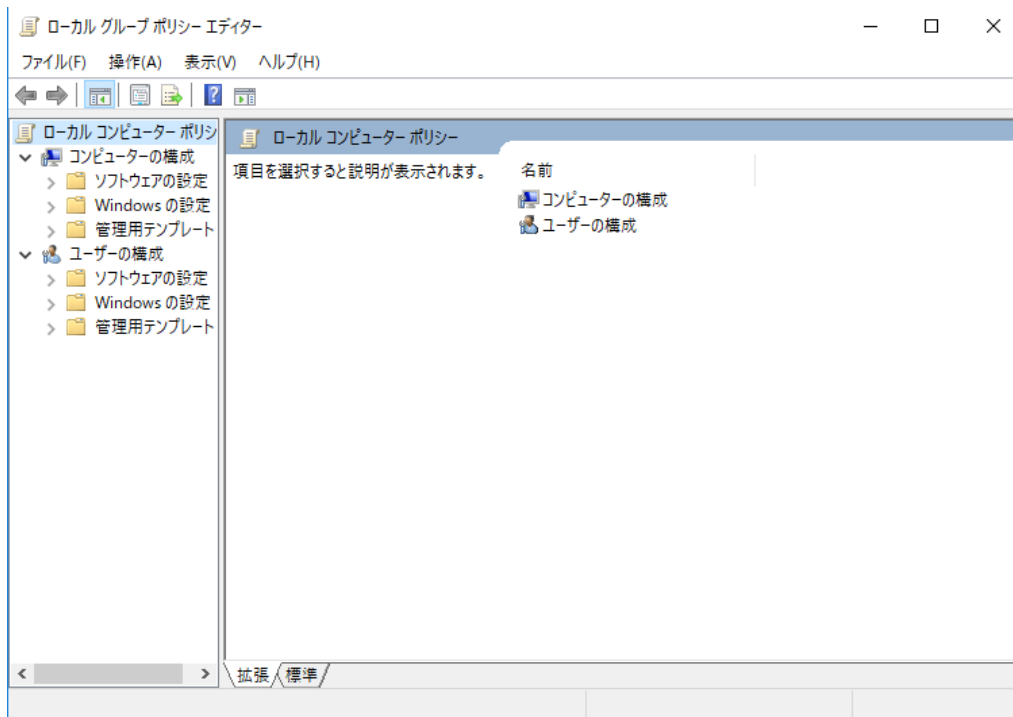
続いて、クライアントとなるWindows 10 PCをWSUSに登録する手順について説明します。

本手順書では、Active Directoryを構成していない環境での設定方法を紹介しています。

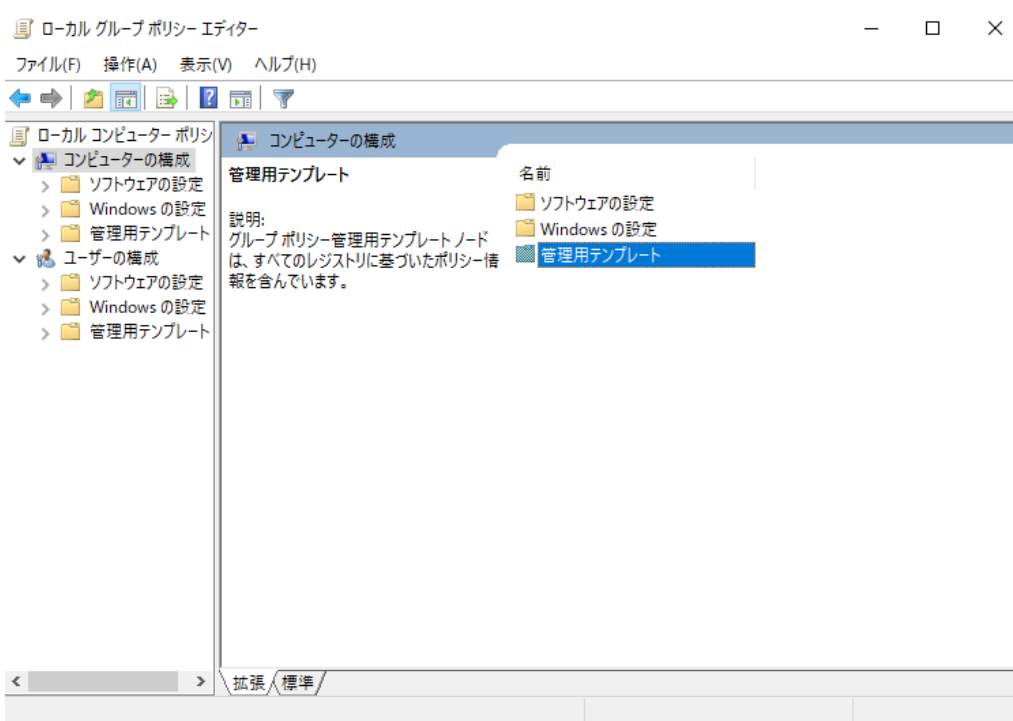
1. WSUSで管理したいPCに管理者権限アカウントでログインします。
2. タスクバーの検索フォームに「gpedit.msc」と入力し、ボタンをクリックします。



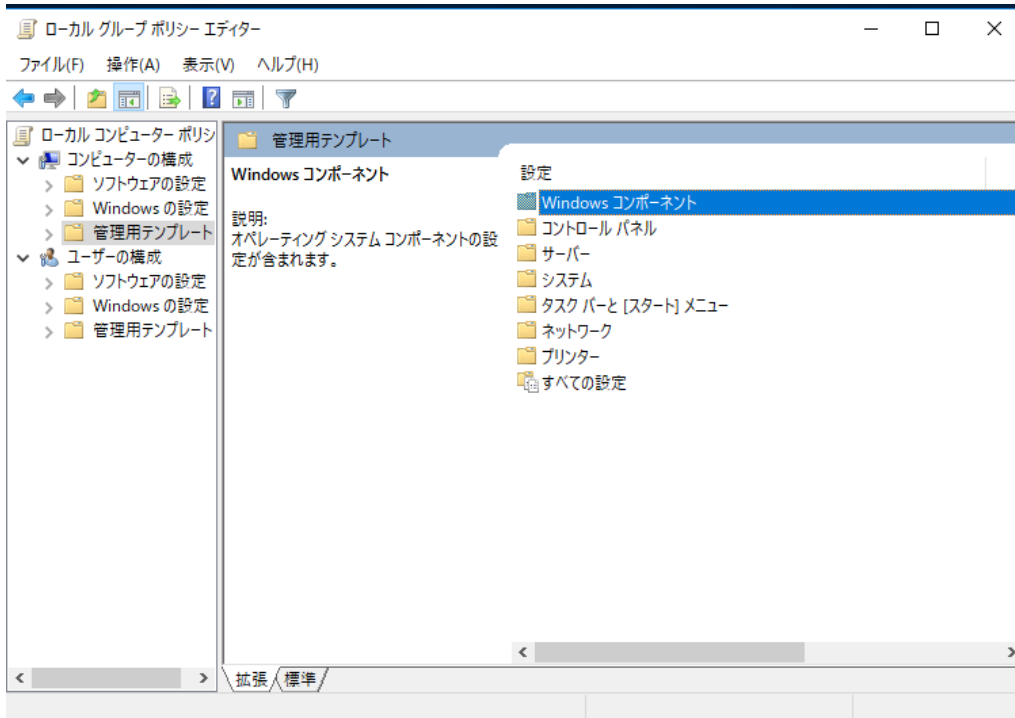
3. 「ローカル グループ ポリシー エディター」が起動します。



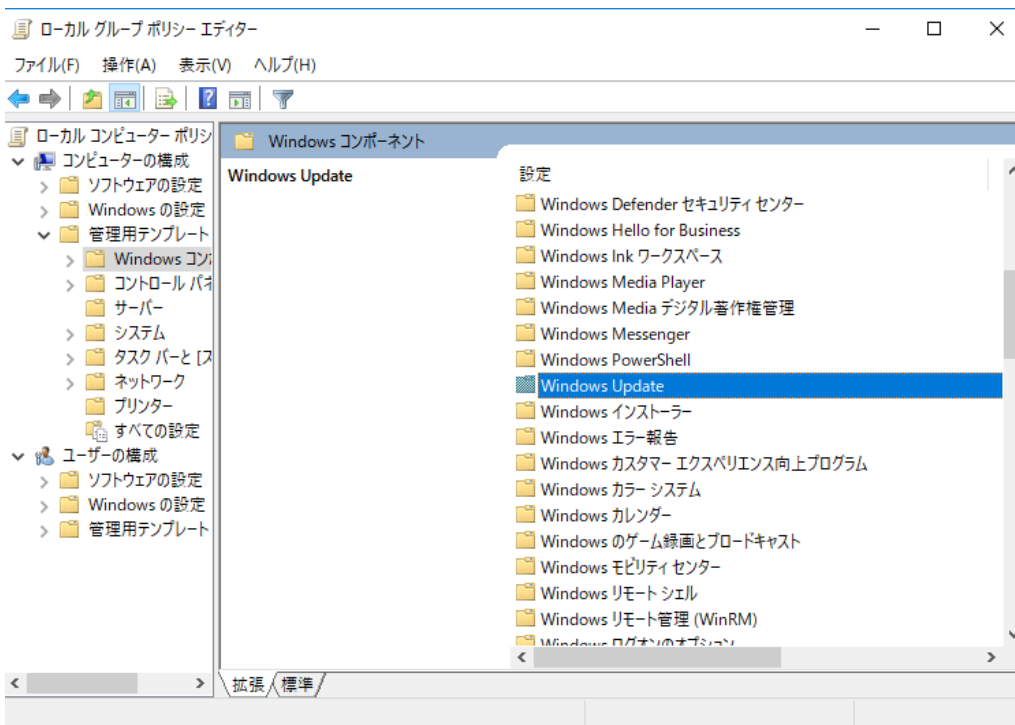
4. 「管理用テンプレート」を選択します。



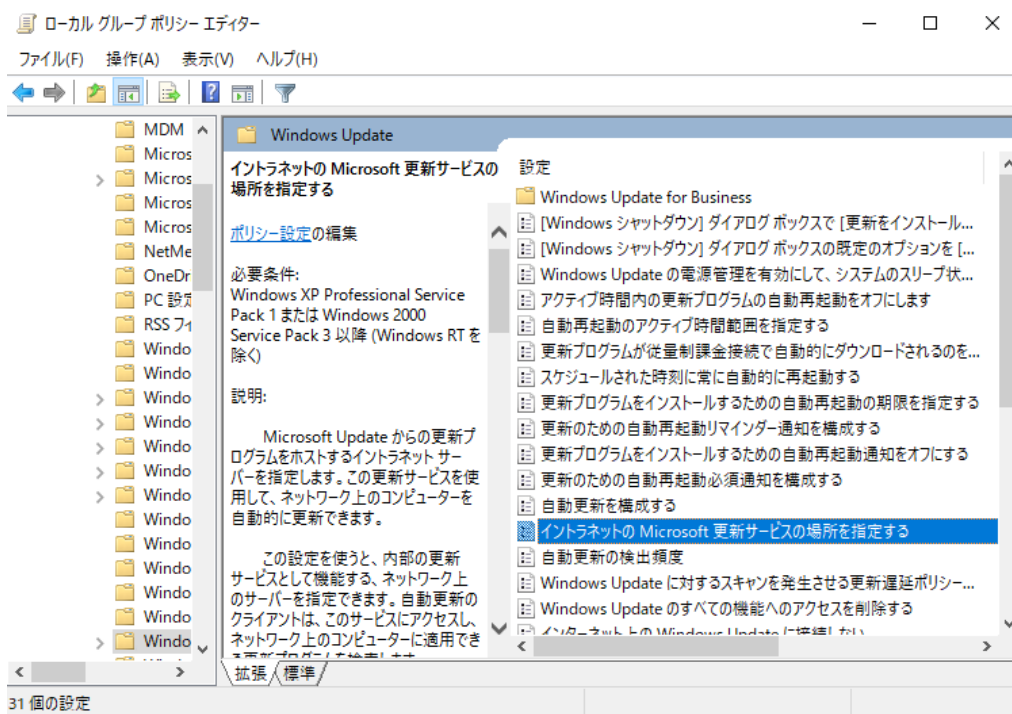
5. 「Windows コンポーネント」を選択します。



6. 「Windows Update」を選択します。



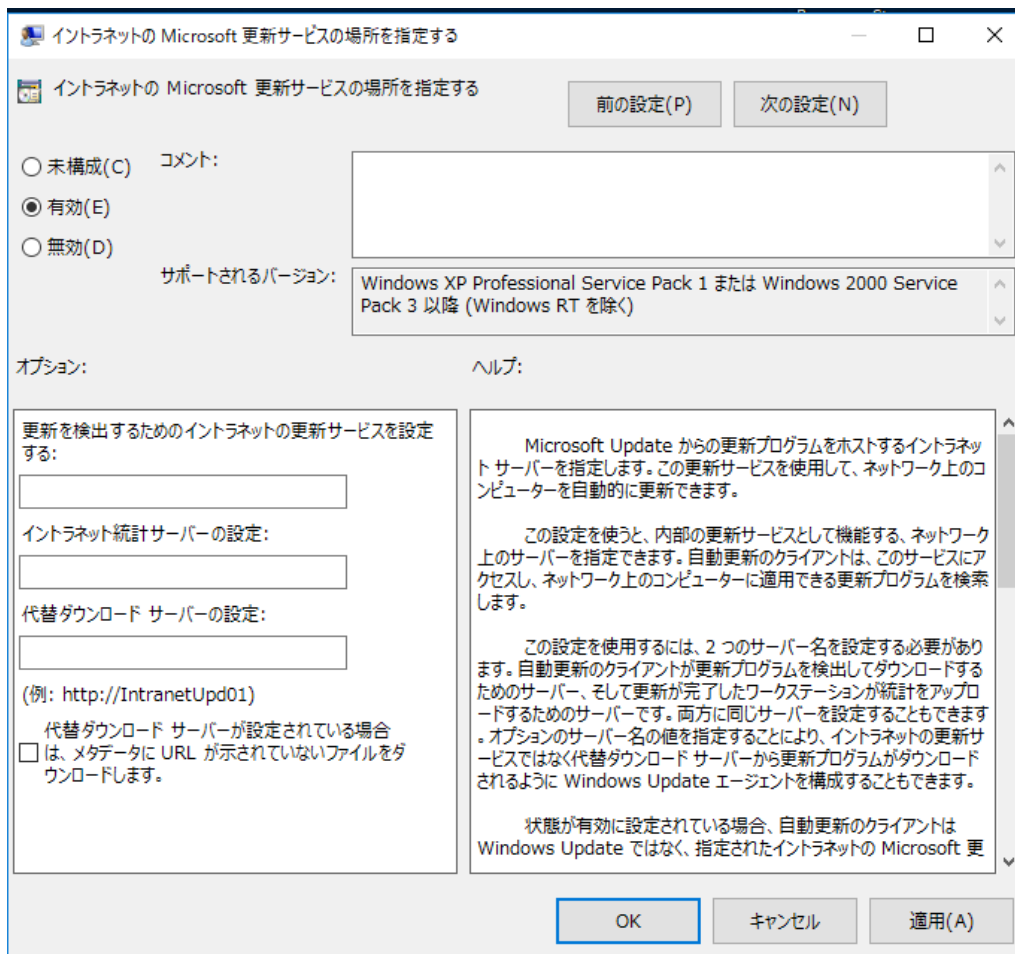
7. 「イントラネットのMicrosoft 更新サービスの場所を指定する」を選択します。



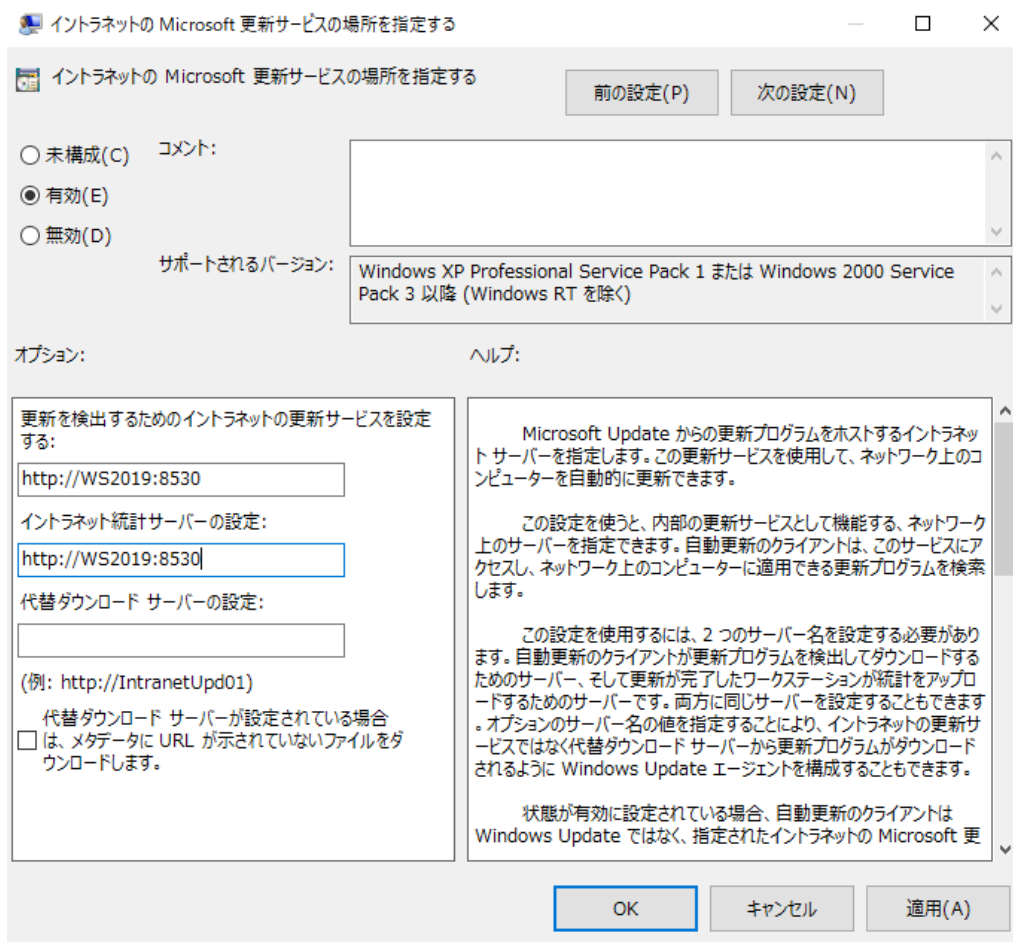
8. 「イントラネットのMicrosoft 更新サービスの場所を指定する」画面が表示されます。



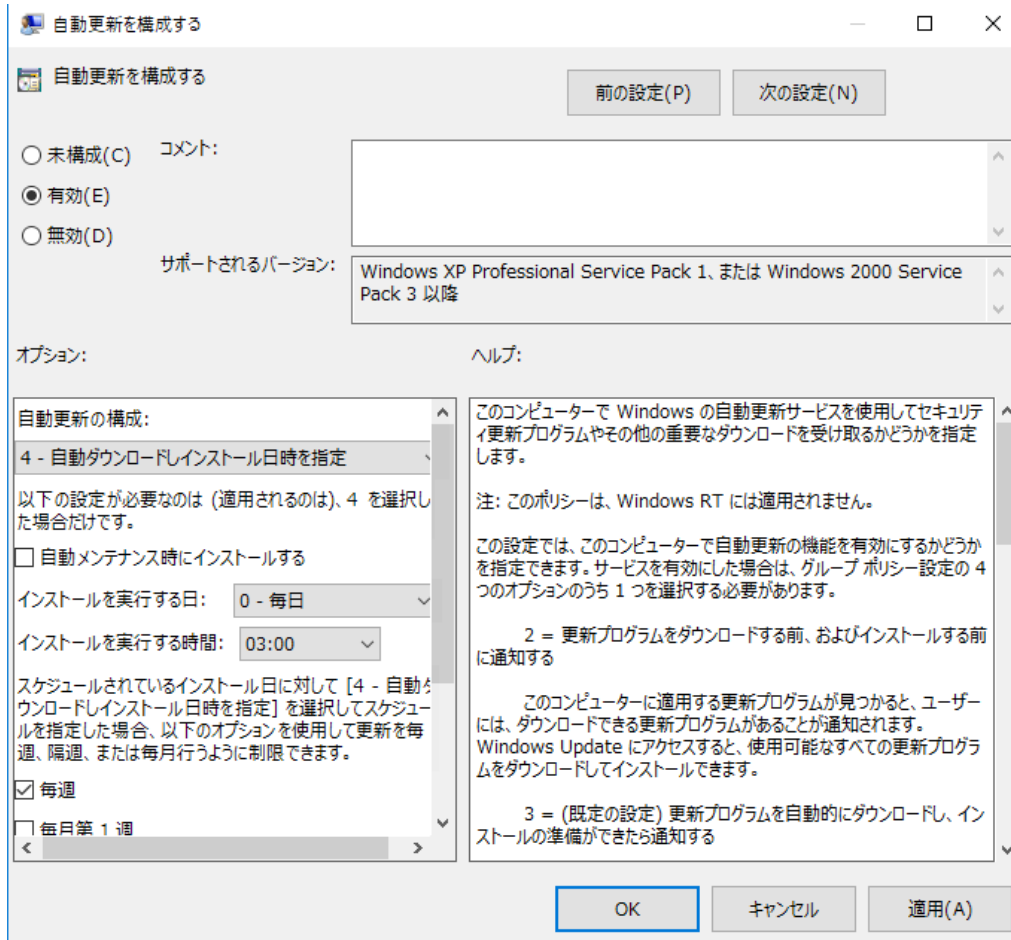
9. 有効ボタンをクリックします。



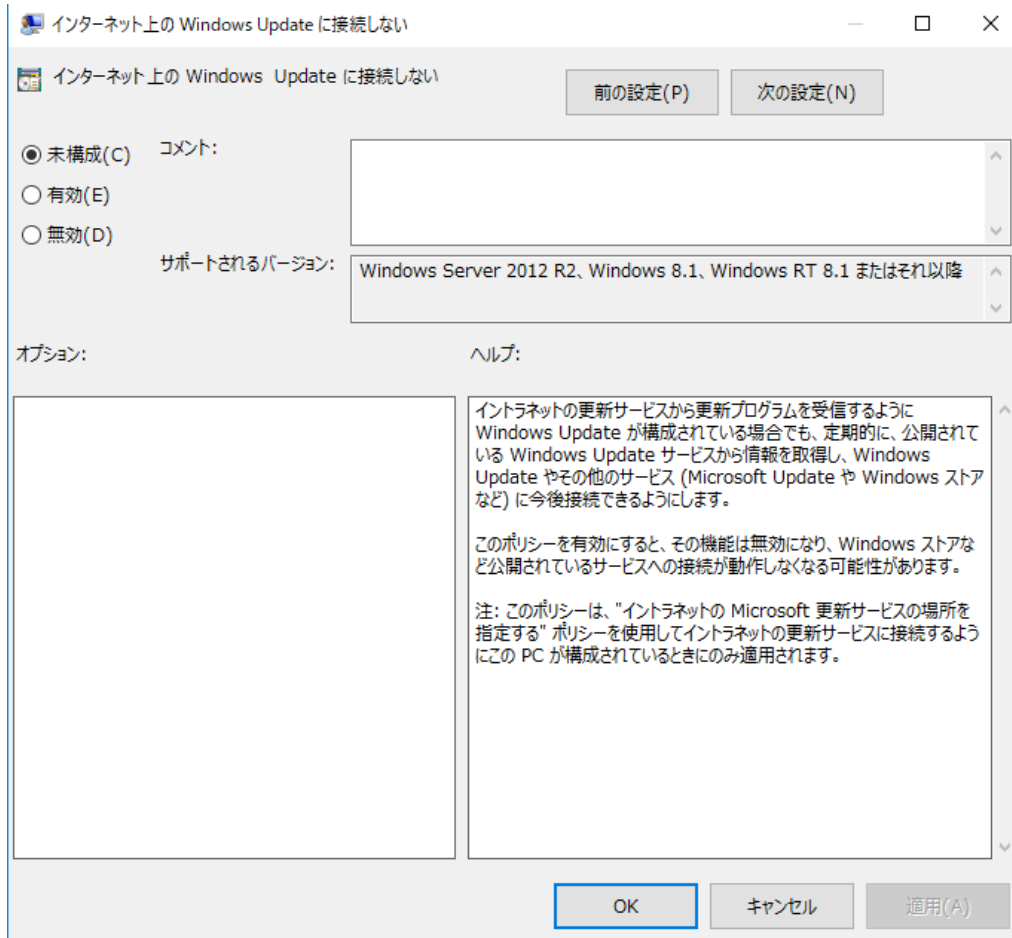
10. 「更新を検出するためのイントラネットの更新サービスを設定する」と「イントラネット統計サーバー」の設定ボックスに、WSUSサーバーのURLをポート番号付で指定して、<OK>をクリックします。



11. 「自動更新を構成する」画面から、<4. 自動ダウンロードし、インストールを通知>を選択して、時間を指定します。

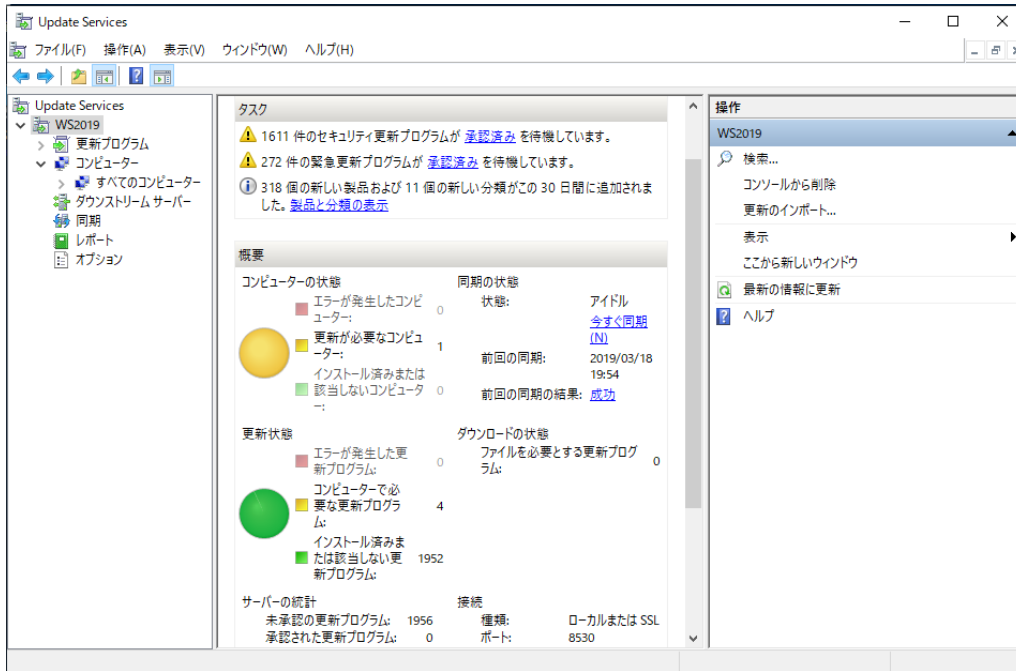


12. 「インターネット上のWindows Update に接続しない」ように設定します。「インターネット上のWindows Updateに接続しない」ポリシーをダブルクリックし、「有効」を選択します。

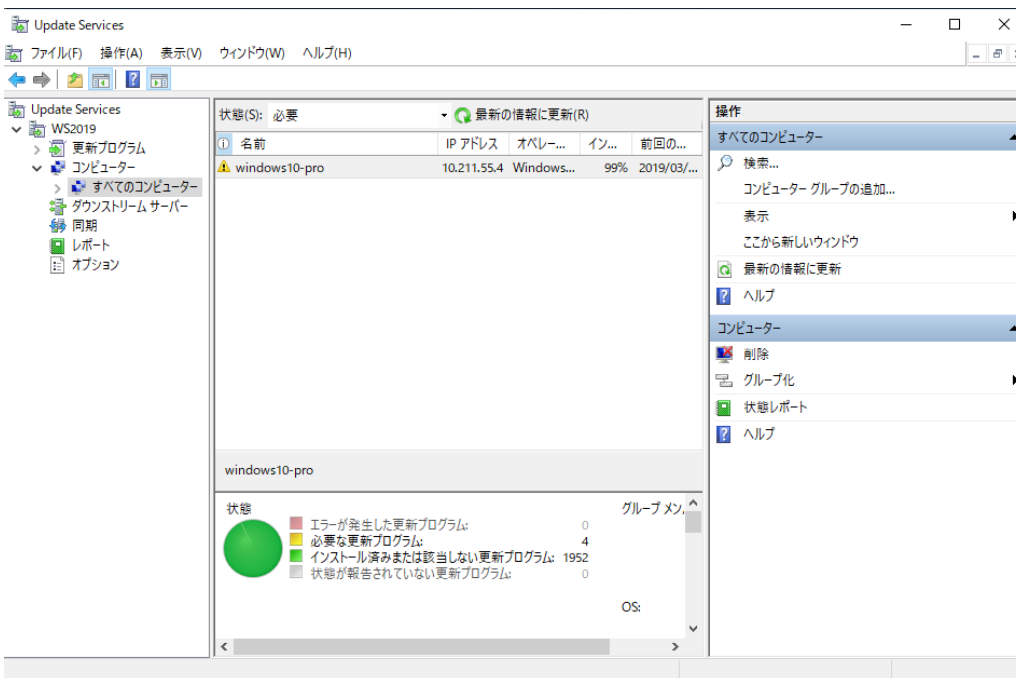


13. Windows 10 PCを再起動し、ローカルグループポリシーを適用します。

14. WSUS が稼働するサーバーマネージャーの右上部のメニューから、[ツール]-[Windows Server Update Services]を選択します。



15. 「すべてのコンピューター」メニューを選択して、登録した Windows 10 PC が登録されていることを確認します。本手順書では、Windows 10-pro がそれにあたります。



Dell EMC 1ソケットタワー型サーバー ラインナップ



製品名	T30	T140	T340
プロセッサ	インテル® Xeon® プロセッサ E3-1200 v5製品ファミリー 他	インテル® Xeon® E-2100製品ファミリー 他	インテル® Xeon® E-2100製品ファミリー 他
DIMMスロット	4	4	4
ストレージ ドライブベイ	最大4台の3.5インチベイ+2台の2.5 インチベイ(※拡張キット要)	最大4台の3.5インチベイ	最大8台の3.5インチベイ
I/Oスロット	最大4個のスロット： ① x16 PCIe Gen3 (x16 コネクタ) ② x4 PCIe Gen3 (x16 コネクタ) ③ x4 PCIe Gen3 (x4 コネクタ) ④ PCI スロット	最大4個のPCIe Gen3スロット： ① x8 Gen3 (x16 コネクタ) ② x8 Gen3 (x8 コネクタ) ③ x4 Gen3 (x8 コネクタ) ④ x1 Gen3 (x1 コネクタ)	最大4個のPCIe Gen3スロット： ① x8 Gen3 (x16 コネクタ) ② x8 Gen3 (x8 コネクタ) ③ x4 Gen3 (x8 コネクタ) ④ x1 Gen3 (x1 コネクタ)
電源	非冗長電源290W	非冗長電源365W	冗長電源495W、もしくは、 ケーブル接続型非冗長電源350W
リモート管理	IPMI / Intel AMT 11.0	IPMI / iDRAC9	IPMI / iDRAC9
内蔵NIC	1GbE LOM x1	1GbE LOM x2	1GbE LOM x2
筐体サイズ	高さ：36cm x 幅17.5cm x 奥行 43.5cm	高さ：36cm x 幅17.5cm x 奥行 45.4cm	高さ：43cm x 幅21.8cm x 奥行 55.9cm
認証済みの Windows Server	Windows Server 2008 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016 Windows Server 2019

Dell EMC (デル株式会社/EMCジャパン株式会社)

● 本ホワイトペーパーに使用されている製品写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。● 構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。詳細は弊社営業にお問い合わせください。● システム構成により、提供に制限がある場合もございます。● Dell EMC,及び Dell EMC が提供する製品及びサービスにかかる商標は、米国 Dell Inc.又はその関連会社の商標又は登録商標です。● Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Xeon、Xeon Platinum、Xeon Gold、Xeon Silver、Xeon Bronze、Xeon Inside は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。● Microsoft、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。● その他の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。● 製品の実際の色は、印刷の関係で異なる場合があります。● 仕様は2019年4月1日現在のものであり、記載されている内容、外観（モニタ含む）及び仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様および価格については、弊社営業またはホームページにてご確認ください。

Copyright © 2019 Dell Inc., その関連会社。All Rights Reserved.